

向島の催し、ニュースは、愛隣館研修センターへお知らせ下さい。

愛隣館研修センター ニュース

社会福祉法人イエス団
愛隣館研修センター
〒612 京都市伏見区向島二の丸町151
TEL 075-621-3849
FAX 075-621-1579
発行 平田 義
編集 恵 大一郎



11・21 AM 11時より PM 3時まで

雨の中、ありがとうございました

「向島・にっこりフェスタ」開催！

向島で生活するさまざまな立場の人々が出会い、お互いを知ることから始め、「障害」をもつ者も、そうでない者も、また、お年寄りや小さな子どもたちが、みんな生き生きと暮らせる街づくりを目指そう、そして、そのための拠点となる生活センターづくりへ向けて少しでも資金を作ろう。との趣旨で、「向島・にっこりフェスタ」が、去る十一月二一日(日)、新装なった愛隣館研修センターにて行なわれました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、たくさんの人々が集って下さり、炊き込みご飯や焼きそば、チヂミ等の食物に列が出来たり、皆様のご好意でお寄せいただいた不用品バザーも大勢の人でごったがえしていました。

二階の新しく出来た部屋では、今、デイサービスセンターで大流行のトレンディゲーム、将棋・オセロ大会も開催されました。日頃ウデ自慢を自認する利用者もこの日は、強いられていましたようでした。同じ部屋において、この夏

より始まったデイサービスセンターの様子をパネル展示。皆様にも少しでも日頃の様子を知っていただけたことと思います。このデイサービス事業を契機に「生活センター」作りの運動をますます充実させていくことが出来ればと願っています。

なお、収益のほうは二万三千四二三元計上させていたことが出来ました。今回は、全額増改築事業に使わせていただく予定にしております。

ご献品下さったり、当日のお手伝い、その他さまざまなお協力くださった方々に十分なお礼を申し述べることが出来ませんでした。この場を借りまして、改めてお礼申し上げます。皆様どうもありがとうございます。

がとうございました。
これから、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



◇年末・年始休館日◇
二月三一日(金)より一月五日(木)まで、一月七日(金)より平常通り開館しております。

※お詫びと訂正※

前号、竣工・開所式のお祝いを下さった方々の中に、こちら側の不手際により、ふみよ会老人クラブのお名前が抜けておりました。訂正させていただきますと共に、関係者各位に多大なるご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。



◎当日、参加された主な団体◎ (順不同)

- あそぼう会、野の百合保育園保護者有志、向島・手話サークル、ぐんぐんハウス、榎の会、京都YWCAティーンズ、ベテスタの家、ベテスタの店、伏見民商・内林義継、世光教会、ほっとハウス、JCI、アクセス京都 洛中、

デイサービス・秋のお出かけ

行ってきました 神戸・布引ハーブ園



「デイサービスでも何か秋に行事やろうや」という声
がきっかけで、十一月二日(火)
に、様々な候補地の中から敵

選した、神戸・布引ハーブ園
に出掛けてまいりました。
「障害一者七名(内車イス
使用六名)、職員・ボランティア
十名の総勢十七名。
公共交通手段車イスアクセ
ス度情報誌「アクセス京都」
編集長の今福義明氏によると
「行程の各駅にエレベーター
があり、布引ハーブ園はアク
セス度「グンバツ」とのこと。
が、何せ車イスが六台での移
動。おまけに、エレベーター
が出口から遠かったり、荷物
用のものしかなかったりで、
移動にはかなりの時間を要し
ました。もう少し、車イス利
用者のことも考慮して設備を
作ってくればなあと感じま
した。

さらに、神戸の駅を降り
てロープウェイ北野町駅にい
くと、車イスの乗れるロープ
ウェイが三台しかないとのこ
と。また、神戸で食事にも
時間がかり、布引ハーブ園
に着いたときには、午後二時
をまわっていました。それ
もハーブティー等の買物をし
たり、展示植物を眺めながら
お茶を飲んだり、楽しいひと
ときを過ごすことが出来まし
た。(それぞれのペースが違
いみんながどこにいるのか探
すのにちよつびり苦労。一足
早く神戸駅のエレベーター
の前で将棋に興じる方もお
りました。)

帰りぎわには、来年はど
こにいこうかと、気の早いこ
を言いだす人もいます。そ
れにしても時間がかかる。駅
の造りや、その他諸々、街全
体どないかならんもんでし
やるか。

'93年度 クリスマス献金のお願い



日頃は、当センターの活動
をご理解頂き、ご支援いた
きまして誠にありがとうございます。
皆様のおかげをもちまして
デイサービス事業のほうも、
順調に進んでおります。また、
募金のほうも前号で皆様方
にお知らせしましたように、約
六百万円もの献金をいただい
ております(十二月三日現在)
しかしながら、今尚、一千
二百万円あまりの不足という
状況であります。不況の折り
また、重ねて何かと物入りの
時期ではございますが、今回
の増改築の趣旨をご理解くだ
さり、当センター九三年度ク
リスマス献金にご協力くださ
いますよう、改めてお願い申
上げます。

《クリスマス献金・要項》

- ※ 目的 愛隣館研修センター、増改築費不足分に充
当するため。
- ※ 目 標 額 一〇〇万円
- ※ 口 数、金額 特に、口数、金額の制限はありません。
- ※ 送 金 の 方 法 左記郵便振替口座の方にご入金いただくか
ご連絡くださいれば、集金に伺います。
口座番号 京都2-39321
口座名 社会福祉法人イエス団
愛隣館研修センター
- * 当センターは、社会福祉法人の傘下施設ですので、ご
寄付については、所得税の控除対象となります。免税領
収書が必要な方は、どうぞお申し付けください。
- * その他、詳しいことにつきましては、お気軽に当セン
ターの方までお問い合わせください。